



aqua reserve

マルチアクア据付説明書（高圧フットホップ用）

この度は、弊社の製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。この据付取扱説明は、工事作業者が正しく、安全な工事をするために必要な説明書です。工事開始前に必ずお読みください。

- 1.本書の記載事項に従って工事がされなかったことが原因で生じた故障、事故などは保証の対象になりません。
- 2.保証書は、販売店、設置工事日などが記入されていることを確認し、大切に保管してください。紛失してしまうと、保証期間内であっても無効となる場合があります。

株式会社アクアザーフ

目次

1. 安全に設置工事するために注意して頂くこと	-----3
2. 運搬・保管	-----3
3. 仕様	-----4
貯水部	-----4
取水機器（高圧フットホップ）	-----4
4. 付属部品	-----4
5. マチの据付	-----5
貯水部	-----5
エアホス	-----8
6. 試運転	-----9
エア抜き（貯水タリ）	-----9
分かりやすいエア抜き手順	-----10

1. 安全に設置工事するために注意して頂くこと

● 注意とは…

この表示を無視して、誤った設置工事を行い、設置業者または使用者が、軽症または、製品、家屋等の物損事故を引き起こす可能性が想定できる注意内容です。



注意 CAUTION

- 踏みハダルの留め金具を外す時は、ハダルが跳ね上がりますので、顔などを近づけないで下さい。
- 可動部に手や足を入れないで下さい。
- ご使用前に、必ずツリガ-キャップが外れたり緩んだりしていないか確認して下さい。
- 直射日光が当たる場所、湿気や木の多い場所などでは保管しないで下さい。
- 周りに障害物等がない場所で使用して下さい。
- 平らな床面上で使用して下さい
- 無理な体勢でハダルを踏まないで下さい。
- 分解・改造して使用しないで下さい。

2. 運搬・保管

- 本製品は、衝撃を与えると内部の部材が損傷する可能性がありますので、取り扱いには十分注意してください。
- 本製品は、重量物（約70kg）ですので、トラックへの積み降ろしは、腰などを痛めないように、複数人または、適切な機材を使用してください。
- 本製品の表面はPEの管で構成されているため、たいへん滑りやすくなっています。滑り止め付きの手袋を着用して取り扱いしてください。
- 本製品上には絶対に乗らないでください
- 保管は、水に濡れない屋内で保管してください。

3. 仕様

● 貯水部

直径:320mm 全長:2000mm 重量:60.5kg (空の状態) 約 185kg(満水時)
貯水部材質: SUS304、塩化ビニル、リソンの三層構造 貯水量:約 120ℓ
耐水圧:1.75Mpa (公益社団法人日本水道協会 指定耐水圧)



● 取水機器

高圧フットポンプ (ツイリカタ -)

- 製造元: 大橋産業製株式会社
- サイズ: 幅 138×長さ 310×高さ 83 mm 使用時最大 230mm
- 本体重量: 1.95kg
- 最高圧力: 約 1000Kpa
- ホース長: 700mm



4. 付属部品

貯水部以外に、以下の付属部品が含まれます。

- 脚台 (2 個)
- Uボルト (2 個) + M10 ナット (8 個)
- 安全弁 (1 個) 株式会社日本ビロ製 作動圧力値 0.185~0.199Mpa
- 3/8" IP-継ぎ手 (1 個) 株式会社日本ビロ製 (貯水部接続用)
- 6φマルチIP-ホース (5m) ニッパ株式会社製 黒 U2-4-6-4
- 口金IP-継ぎ手キャップ 付 (1 個) 株式会社日本ビロ製 (高圧フットポンプ用)

5. マルチアアの据付

はじめに

- 本システムは、戸建住宅用の貯水システムです。
- 水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 井水・雨水等の使用は前提としておりません。
- 本製品は、住宅用で横置き1台が前提となります。

(1) 貯水部

据付場所の選定（貯水部）

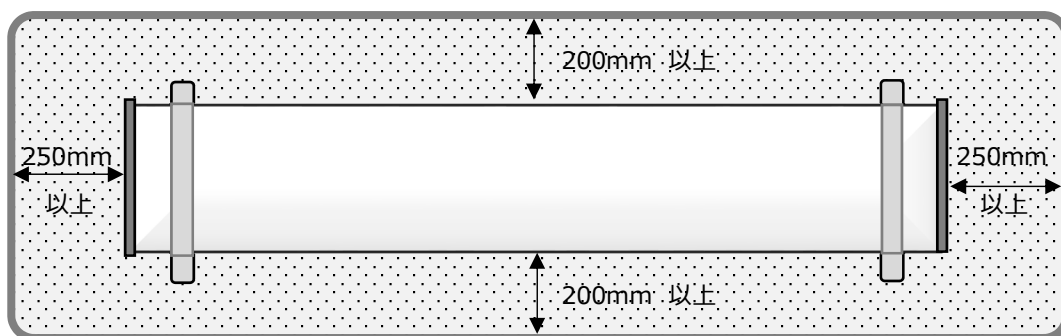
本製品は住宅の床下に横置きで設置してください。

- 水道工事およびその付帯工事、保守が出来る場所
- 貯水部は、量水器の二次側に設置すること。
- 平坦な場所でアジャスターが設置できるコンクリート床面または、ボルトが設置できる鋼板床面
- 堅固なコンクリート敷き床面または鋼板床（耐荷重: >1 トン/m²）
- 本製品の保守管理が行える点検口（床下収納等）を設けてください。

※点検口は貯水部出口側付近に設置して下さい。

（点検口寸法 600mm×600mm 以上）

- 製品の据付には、下記に示したスペースを確保してください。



以下の場所には設置しないでください。

- 水道水が凍結する場所（保温材による凍結防止は、要相談）
- 雨に濡れる場所
- 凸凹のある場所
- 傾斜勾配のある場所
- 塩害(海水)の影響を受けやすい場所

据付手順（貯水部）

1. 水道管の止水栓（元栓）を閉じてください。
2. 貯水部を所定の場所に設置してください。（設置の際は、衝撃を与えないように丁寧に取り扱いしてください。）
3. 鉢ノト台に M10 x 70~80mm（全長）のアンカボルトまたは、M10ボルト（鋼板床の場合は、鋼板の厚みにあったボルト長さを使用してください。）を設置して貯水部を固定してください。鉢ノト台 1 台につき、固定用の穴が4箇所あります。必ず両サイド1本ずつアンカボルトを設置してください。



4. 出口側の黄色ボリ栓（小）または、黄色ツル(小)をはがして、付属部品の安全弁を取り付けてください。取り付けの時の締め付けトルクは、12.5~14.5N・m の範囲で締め付けてください。また、ツルテープ、ツル材は、先端から 1.5~2 山残して巻く、または、塗布してください。（下の写真-4 で、場所を確認してください。）

5. 入口側の青色ホリ栓（小）または、青色シール（小）をはがして、付属部品のI7-継ぎ手を取り付けてください。取り付けの時の締め付けトルクは、15～20N・mの範囲で締め付けてください。また、シールテープ、シール材は、先端から1.5～2山残して巻く、または、塗布してください。（下の写真-5で、場所を確認してください。）

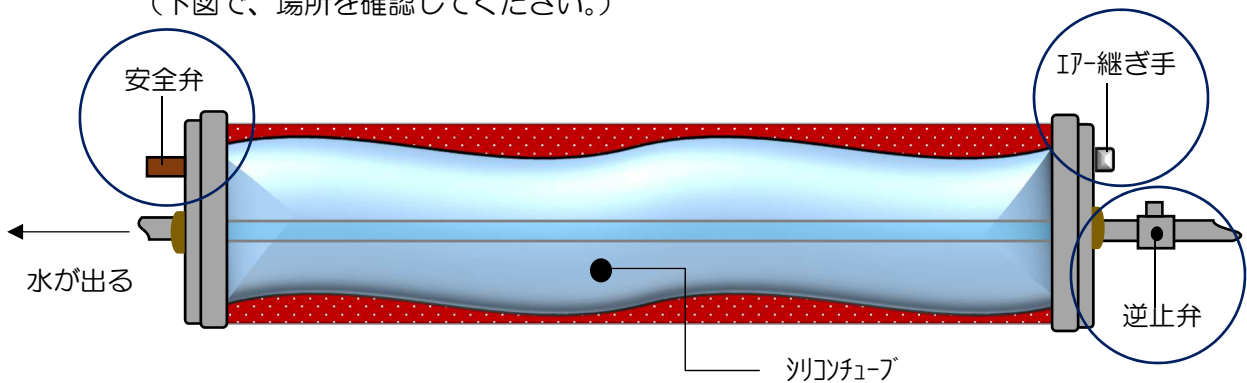


写真-4



写真-5

6. 貯水部入口の直近に、日本水道協会認証品の逆止弁を必ず設置してください。（逆止弁が設置されていないと、断水時に加圧ユニットによる取水が出来ません。）
（下図で、場所を確認してください。）



7. 既設水道配管が鋼管等の腐食性のある配管をお使いの場合は、錆などの異物が貯水タンク内に入り込むと正常に機能しないことがありますので、必ず、ストレーナ付き逆止弁、もしくは、逆止弁+ストレーナをセットで取り付けてください。
8. 配管の取り付け前には、切削油、切粉、異物をきれいに取り除いてから接続してください。
9. 貯水部の出入口の寸径は25Aになっていますが、接続配管径が異なる場合は、異径のワッパをご使用ください。（締め付けトルク70N・m）
10. 金属配管を使用する場合は、必ず、耐震対策として、伸縮可とう管（フレキシブル等）を使用してください。
11. 配管の取り付け後は、必ず、締め忘れがないか確認してください。
- * 配管、弁等の接続方法、締め込みトルクは使用するメーカーの基準に従って施工してください。

据付で注意してもらいたいこと（貯水部）

- 配管取り付け時は、衬部の損傷が無いようにしてください。
- 貯水部を分解しないでください。
- 貯水部には、水道水の出入口の指定がありますので、正しい向きで設置してください。
（入口側：青色ホリ栓または、青色シール 出口側：黄色ホリ栓または、黄色シール）
- 衬部には、温度、流体に適したシール材を使用してください。
- 貯水部出入口（イナーリーブ 真鍮）と、配管継ぎ手の締め込み時は、必ずサイズの合ったスパナ等の適切な工具を使用してください。パイプレンチを使用し、締め込んだり、緩めたりは絶対にしないでください。



イナーリーブ（真鍮）

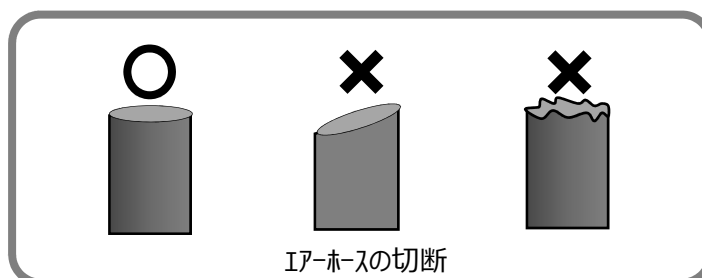
(2).エアホース

据付場所の選定

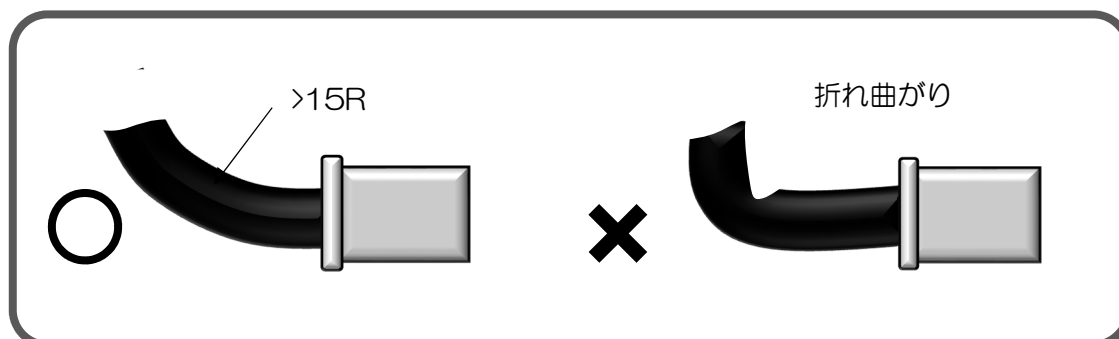
- エアホースは、熱によって変形、収縮が発生しますので、熱発生源から離れて、取り回しをしてください。
- エアホースは、折れ、つぶれ、擦れの可能性のある場所の取り回しは避けてください。

据付手順

1. 付属エアホース(5m 長さ)をエア継ぎ手にしっかり差し込み接続してください。長さ調整でエアホースを切断するときは、必ず、エアホース専用カッターを使用して、まっすぐに切断してください。ニッパー、パイプなど使用しないでください。また、チューブ内に異物などが入らないように注意してください。



2. I7-ホースを貯水部入口側のI7-継ぎ手にしっかり差し込み接続してください。（差し込み後、ホースを軽く引っ張って抜けなければOK）I7-ホースは、最小曲げ半径が15mmです。



6.試運転

I7-抜き（貯水タワ）

貯水部に水道水を注入すると、シコチューブ内にI7-溜まりが発生します。このI7-溜まりの除去は、下記の手順で行います。この作業は、必ず、水道局の指定工事店の立会いのもとで行ってください。

1. すべての取水口（蛇口等）が閉まっていることを確認してください。
2. 取水側の取水口（蛇口等）を開きます。（お風呂をお勧めします。）
3. 止水栓（元栓）を開きます。
4. しばらくすると、取水側蛇口等からI7-の含んだ水道水が出てきます。
5. I7-抜きが終わると、I7-の含まない安定した水道水になります。
6. I7-の含まない安定した水道水になってから、しばらく流水します。（約10分程度）
7. 取水側の取水口（蛇口等）を閉じます。
8. I7-抜きが終了しました。通常通りに水道水が使用できます。
※水道水の流量によって、I7-抜き時間に多少の変動があります。
9. 再度、取水口（蛇口等）を開いて安定した流水が出ることを確認してください。

*I7-抜き中は、I7-ホースキャップの先端穴から、空気が出てきますが故障ではありません。
I7-抜きが終わると止まります。

「万が一Iア-抜きが出来なかった場合」以下の原因が考えられます。

- Iア-ホースの破損……………Iア-ホースの破損(折れ、つぶれ等)がないか確認して下さい。
- 水量が不十分……………取水側の取水口(蛇口等)が十分に開いているか確認してください。
- 製品の不具合……………販売店または、弊社まで連絡してください。

「分かりやすいIア-抜き手順」

